第2回　ICCC勉強会
「コーディネーター同士が出会い、語る」報告書

（1）概要

①目的

第1回の勉強会を通し、他のコーディネーター同士がつながり、まずは思いを話す場を作ることが重要であると考えた。

①他の地域の医療的ケア児等コーディネーターを知ること②実際につながることで、自分の業務を振り返ることを目的とし、第２回勉強会を開催する。

②開催日時・場所

10月17日（火）13時～16時　盛岡市　ふれあいランド岩手

11月2日（木）13時～16時　北上市　北上市総合福祉センター

③参加者記録

参加総数　18名

・会場別　盛岡市会場13名　北上市会場5名

・職種別　相談支援専門員12名・自治体CN4名

主任児童指導員1名・看護学部准教授1名

④内容

・自己紹介

・アイライン岩手の会提供CNの認知度・望むことアンケート（情報提供）

（北上市会場では災害時対策についても情報提供）

・テーマ別の「語り場」

盛岡市会場A「就学・就園」B「ショートステイ・レスパイト」C「災害時支援」

北上市会場A「就学・就園」B「ショートステイ・レスパイト」

（2）ふり返りと課題

参加規模としては5名1グループ程度であったが語りの場とするのにはちょうどよい程度であった。北上市会場は3名のキャンセル、1名の途中退席があり少人数であったが近い距離感で話せ、終わってからも長く情報交換が続いた。

ひとつのテーマで他の自治体の取り組みを知る機会は好評であった。

（3）アンケート

①回答の概要

参加者　18名にアンケートを配布し、全員から回答あり（回答率100％）

②回答結果

語りの場（チーム内意見交換）非常に良かった　13名　良かった5名

語りの場（他チーム発表）　非常に良かった　11名　良かった6名　未回答1名

※「語り」をテーマにした勉強会であり、「語り」の時間の満足度が高かった